



3Dマシンコントロール



●自動整地アシスト

アーム操作した際に、バケットが設計面に沿って動くように自動でブームが上昇。粗掘削作業では設計面を気にすることなく作業が行え、仕上げ作業ではアームレバー操作のみで作業が可能です。さらに、ブーム下げ操作を入れておくことで施工範囲が広がります。



●自動停止制御

ブームまたはバケットを操作した際に、バケット刃先が設計面に達すると作業機が自動で停止するので、設計面を傷付けません。また、刃先位置合わせも容易です。



●最短距離制御

バケットの幅・輪郭点の中で設計面にもっとも近い点を自動検出して刃先制御するので、設計面に正対していなくても掘り過ぎを気にせずに作業が可能です。

見やすく使いやすい
大画面コントロールボックス

コントロールボックス(情報化施工専用モニタ)には、視認性、使いやすさを追求した業界初の12.1インチ大画面を採用。見やすく視界をさまたげない位置に装着されているため、コントロールボックスを確認しながらスムーズに作業が行えます。また、シンプルな画面構成で必要な情報をわかりやすく表示。アイコン表示とタッチパネルにより、操作も容易です。

●表示と音声で刃先位置をナビゲート
ライトバー

目標面に対するバケット刃先位置を色でナビゲートします。コントロールボックスの左側の見やすい位置に大きく表示されているため、レバー操作しながらでも容易に確認できるので効率良く作業が行えます。



サウンドガイダンス

目標面に対するバケット刃先位置を音でナビゲートします。刃先を注視する作業などで、ライトバーを見ることができない状況での操作時に有効です。



●車体をナビゲートする正対コンパス

正対コンパスは、目視では合わせにくい目標面と設計面との正対度を、矢印の向きと色でナビゲートします。正対させるのが簡単で、法面施工で特に威力を発揮します。

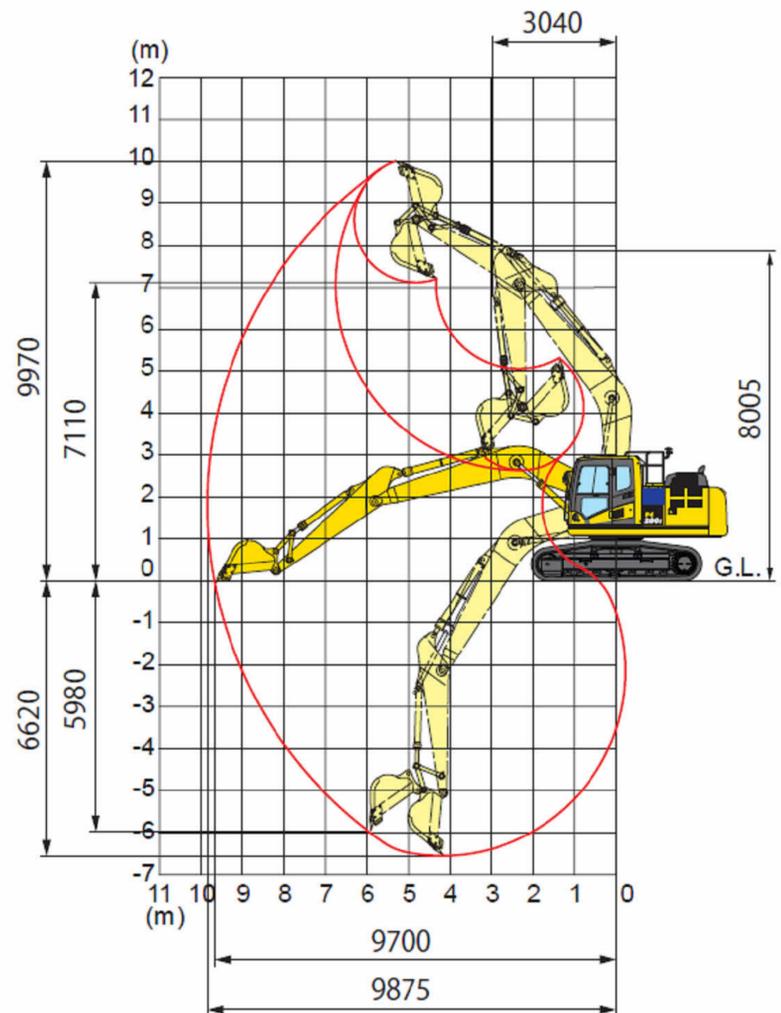


CONTROL BOX

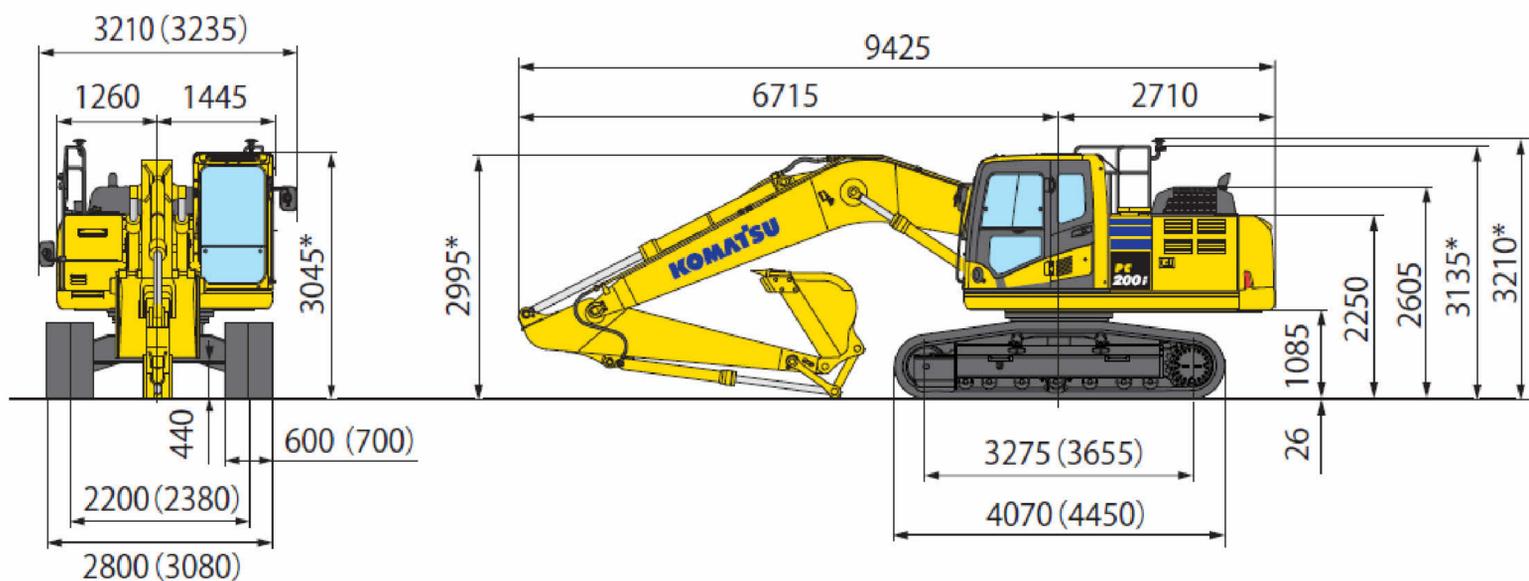
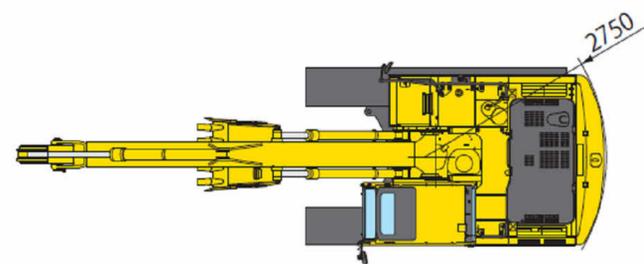
- 1 ライトバー
- 2 刃先位置選択ボタン
設計面からの距離を算出するバケット刃先位置を選択します。(左、中央、右、最短距離)
- 3 セミオートモードシンボル
セミオートモード作動時に表示します。
- 4 設計面からの距離
- 5 モード画面切り換えボタン
走行、粗掘削、仕上げ掘削の各モードに切り換えます。
- 6 画面切り換えボタン
スクリーンレイアウトを変更できます。
- 7 オート/マニュアルスイッチ
- 8 正対コンパス
- 9 ポップアップマップボタン
広域マップを表示します。
- 10 刃先位置記録ボタン
- 11 サウンドガイダンス オン/オフ
- 12 刃先位置情報確認ボタン
刃先位置の補正を行います。(デイレキリレーション)
- 13 衛星受信状態確認ボタン
衛星捕捉状態を確認します。
- 14 設計面のオフセット
設計面をオフセットすることができます。
- 15 メインメニューボタン
各種設定ができます。



PC200i-10



型式	PC200i-10
メーカー	コマツ
機械質量	19600kg
機体質量	15400kg
全長（輸送時）	9425mm
全幅	2800mm
全高（輸送時）	3135mm
クローラシュー幅	600mm
クローラ全長	4070mm
クローラ中心距離	2200mm
タンブラ中心距離	3275mm
後端旋回半径	2750mm



*：グローサ高さ含む ()内はPC200LCIのみ